

2025年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月14日

上場会社名 株式会社さいか屋 上場取引所 東
 コード番号 8254 URL https://www.saikaya.co.jp/
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山野井 輝夫
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役執行役員（氏名） 中野 宏治（TEL）046（822）8003
 半期報告書提出予定日 2025年4月14日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年8月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年12月1日～2025年2月28日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期中間期	2,360	△10.7	59	△10.4	103	78.5	99	105.3
2024年8月期中間期	2,641	△6.2	66	45	58	50.5	48	—

（注1）包括利益 2025年8月期中間期 153百万円（229.8%） 2024年8月期中間期 46百万円（—%）

（注2）2025年8月期中間期 売上高 2,360百万円 : 対前年同期比 89.3%
 営業利益 59百万円 : 対前年同期比 89.6%
 経常利益 103百万円 : 対前年同期比 178.5%
 親会社株主に帰属する中間純利益 99百万円 : 対前年同期比 205.3%

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2025年8月期中間期	円 銭 20.11	円 銭 15.05
2024年8月期中間期	9.80	7.54

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年8月期中間期	百万円 11,924	百万円 770	% 6.5
2024年8月期	11,806	617	5.2

（参考）自己資本 2025年8月期中間期 770百万円 2024年8月期 617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年8月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2025年8月期	—	—	—	—	—
2025年8月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,530	△8.5	114	3.1	106	5.6	100	37.5	20.19

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

（注2）2025年8月期通期予想 売上高 4,530百万円 : 対前年同期比 91.5%
 営業利益 114百万円 : 対前年同期比 103.1%
 経常利益 106百万円 : 対前年同期比 105.6%
 親会社株主に帰属する当期純利益 100百万円 : 対前年同期比 137.5%

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年8月期中間期	4,970,314株	2024年8月期	4,970,314株
2025年8月期中間期	16,230株	2024年8月期	16,230株
2025年8月期中間期	4,954,084株	2024年8月期中間期	4,954,141株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. 補足情報	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、横須賀店では2024年9月25日に「ファッションプラザ パシオス」が開店、藤沢店では2024年10月16日に食品スーパー「ライフ」が開店したことにより、新たな顧客の獲得と共に、継続的なテナントよりの賃料収入も増加いたしました。また百貨店主催の1月・2月の横須賀店と藤沢店で厳選したチョコレートをご用意したバレンタイン企画「チョコレートフェスティバル」においては多くのお客様にご来店いただく等、テナントゾーンと百貨店ゾーンの相乗効果がでてきております。加えて、2024年11月1日に取得した藤沢店8階レストラン街の一部区画に、グループシナジー効果を活用し開店した「静岡うなぎ」もご好評をいただいております。又、更なる事業の拡大を目指すべく不動産事業(アパート事業等)を開始、業務区分を追加いたしました。1月末にて町田ジョルナのテナント運営管理業務が期間満了に伴い終了しましたが、当中間連結会計期間の業績については計画通りに進捗しております。

経費面につきましては、賃貸スペースが増加したことによるコスト削減効果を含め、ローコストオペレーション推進を継続しております。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高2,360百万円(前年同期比89.3%)、営業利益59百万円(前年同期比89.6%)、経常利益103百万円(前年同期比178.5%)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

①百貨店事業

売上高は2,355百万円(前年同期比89.2%)、営業利益は332百万円(前年同期比90.9%)となりました。

②不動産事業(アパート事業等)

売上高は4百万円、営業損失は△1百万円となりました。

なお、不動産事業(アパート事業等)に関しては、当中間連結会計期間より開始しております。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の財政状態は、総資産については11,924百万円となり、前連結会計年度末に比べ117百万円増加いたしました。負債については前連結会計年度末に比べて、35百万円減少して11,153百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ153百万円増加して770百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績等に基づき検討した結果、2025年8月期通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2025年4月8日公表の「業績予想修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,649,669	1,385,784
売掛金	285,516	284,504
商品	279,897	223,585
販売用不動産	—	145,479
貯蔵品	59,880	73,470
その他	315,207	81,874
流動資産合計	2,590,170	2,194,699
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,340,615	2,458,358
土地	4,563,475	4,877,681
リース資産(純額)	3,757	2,023
その他(純額)	78,714	22,507
有形固定資産合計	6,986,562	7,360,569
無形固定資産		
その他	39,574	34,200
無形固定資産合計	39,574	34,200
投資その他の資産		
投資有価証券	221,110	274,627
長期貸付金	15,000	15,000
敷金及び保証金	1,392,563	1,402,555
破産更生債権等	12,286	12,286
長期前払費用	499,805	580,276
その他	62,175	62,175
貸倒引当金	△12,270	△12,270
投資その他の資産合計	2,190,671	2,334,651
固定資産合計	9,216,807	9,729,421
資産合計	11,806,978	11,924,120

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	637,577	625,323
1年内返済予定の長期借入金	1,464	4,416
未払法人税等	17,855	15,123
契約負債	799,970	874,742
賞与引当金	13,987	18,494
その他	277,992	163,162
流動負債合計	1,748,848	1,701,262
固定負債		
長期借入金	8,653,536	8,650,584
退職給付に係る負債	235,010	223,482
資産除去債務	171,652	172,965
リース債務	317	—
その他	380,423	405,497
固定負債合計	9,440,940	9,452,528
負債合計	11,189,788	11,153,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,195,768	2,195,768
資本剰余金	1,887,556	1,860,578
利益剰余金	△3,364,338	△3,237,738
自己株式	△43,348	△43,348
株主資本合計	675,638	775,260
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△58,447	△4,930
その他の包括利益累計額合計	△58,447	△4,930
純資産合計	617,190	770,329
負債純資産合計	11,806,978	11,924,120

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
売上高	2,641,882	2,360,072
売上原価	1,245,956	1,199,317
売上総利益	1,395,926	1,160,754
販売費及び一般管理費	1,329,480	1,101,186
営業利益	66,445	59,568
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,239	2,103
固定資産受贈益	—	70,473
受取手数料	406	324
ポイント調整費	2,750	1,890
その他	1,021	674
営業外収益合計	5,417	75,464
営業外費用		
支払利息	13,512	30,502
その他	169	685
営業外費用合計	13,681	31,187
経常利益	58,181	103,845
特別損失		
事業構造改善費用	6,765	1,100
特別損失合計	6,765	1,100
税金等調整前中間純利益	51,415	102,745
法人税、住民税及び事業税	2,880	3,123
法人税等合計	2,880	3,123
中間純利益	48,535	99,622
親会社株主に帰属する中間純利益	48,535	99,622

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
中間純利益	48,535	99,622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,098	53,517
その他の包括利益合計	△2,098	53,517
中間包括利益	46,437	153,139
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	46,437	153,139
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	51,415	102,745
減価償却費	162,468	171,884
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,325	4,507
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10,018	△11,528
受取利息及び受取配当金	△1,239	△2,103
支払利息	13,512	30,502
事業構造改善費用	6,765	1,100
売上債権の増減額(△は増加)	12,828	1,011
棚卸資産の増減額(△は増加)	△24,225	△97,757
仕入債務の増減額(△は減少)	△145,157	△12,254
未払消費税等の増減額(△は減少)	△40,458	9,129
未払費用の増減額(△は減少)	△11,381	△16,032
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	20,049	25,073
契約負債の増減額(△は減少)	84,557	74,771
その他	81,434	37,754
小計	204,875	318,804
利息及び配当金の受取額	1,239	2,103
利息の支払額	△14,481	△26,973
法人税等の支払額	△5,580	△5,760
法人税等の還付額	273	248
営業活動によるキャッシュ・フロー	186,326	288,423
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△140,867	△460,465
無形固定資産の取得による支出	△21,020	△200
有形固定資産の売却による収入	—	766
貸付金の回収による収入	75	—
差入保証金の差入による支出	△10,379	△11,279
差入保証金の回収による収入	6,587	1,287
長期前払費用の取得による支出	△46,747	△80,509
投資活動によるキャッシュ・フロー	△212,352	△550,400
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,907	△1,907
その他	△47	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,954	△1,907
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△27,980	△263,884
現金及び現金同等物の期首残高	1,784,800	1,649,669
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,756,819	1,385,784

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20—3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65—2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2023年9月1日至2024年2月29日)

1. 報告セグメント毎の売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
	百貨店 事業	不動産 事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	2,641,882	—	2,641,882	—	2,641,882
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—
計	2,641,882	—	2,641,882	—	2,641,882
セグメント利益	365,432	—	365,432	△298,987	66,445

(注)1. セグメント利益の調整額△298,987千円は管理部門に係る全社費用の内、各報告セグメントに配賦していない費用等であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当中間連結会計期間(自2024年9月1日至2025年2月28日)

1. 報告セグメント毎の売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
	百貨店 事業	不動産 事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	2,355,633	4,439	2,360,072	—	2,360,072
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—
計	2,355,633	4,439	2,360,072	—	2,360,072
セグメント利益 又は損失(△)	332,217	△1,738	330,479	△270,910	59,568

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△270,910千円は管理部門に係る全社費用の内、各報告セグメントに配賦していない費用等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当社は、自主運営ショップの拡大、大型テナント誘致等により、2期連続の黒字を達成しましたが、さらに2025年8月期当中間連結会計期間より百貨店事業を補完する事業として不動産事業(アパート事業等)を開始、業績管理区分を追加いたしました。

これに伴い、従来「百貨店事業」のみの単一セグメントを、当中間連結会計期間から「百貨店事業」「不動産事業」の2つのセグメントに変更いたしました。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 補足情報

(1) 連結売上高の内訳

	前中間期 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)		当中間期 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)		前年同期増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	増減額 (千円)	対比 (%)
㈱さいか屋	2,641,383	99.5	2,360,597	97.1	△280,786	89.4
アルファトレンド㈱	13,452	0.5	70,882	2.9	57,429	526.9
㈱さいか屋友の会	388	0.0	600	0.0	211	154.5
小計	2,655,224	100.0	2,432,080	100.0	△223,144	91.6
内部売上高の消去	△13,342	—	△72,007	—	△58,665	—
合計	2,641,882	—	2,360,072	—	△281,809	—

(2) 店別売上高(単体)

	前中間期 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)		当中間期 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)		前年同期増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	増減額 (千円)	対比 (%)
藤沢店	1,213,321	54.9	903,852	48.1	△309,468	74.5
横須賀店	657,183	29.8	662,077	35.3	4,894	100.7
川崎店	338,529	15.3	311,337	16.6	△27,192	92.0
小計	2,209,034	100.0	1,877,267	100.0	△331,767	85.0
テナント及び手数料収入	432,348	—	483,329	—	50,981	—
合計	2,641,383	—	2,360,597	—	△280,786	—